

鬼怒テクノ通り希少動植物種モニタリング検討会

第20回 議事録要旨

(第1部 真岡バイパス・真岡北バイパス工区)

-
1. 日 時: 平成19年8月31日(金) 14:00～15:00
 2. 場 所: アーバンしもつけ 202・203会議室
栃木県宇都宮市昭和3-2-8
TEL028-627-2771
 3. 検討内容:
 1. 第19回議事録要旨確認
 2. モニタリング調査結果及び保全対策実施報告
 - オオタカ調査、サシバ調査、貴重植物調査
 - 移植植物の経過と管理について
 3. 今後の工事計画(案)
 - 真岡バイパス
 - 真岡北バイパス
 4. 今後の調査計画(案)
 - 真岡北バイパス
 4. 議事要旨:
 1. 第19回検討会議事録要旨
 - 了承された。
 2. モニタリング調査結果
 - ミヤマウズラの調査結果は、個体ごとに移植後の生育状況の経過がわかるように整理する。
 - 真岡宇都宮バイパス工区由来のミヤマウズラは今年開花したが、真岡バイパス工区由来の個体は今年も開花していない。今後他の事業などで移植対策を行う場合には、人為的に管理することなく、早急に適地に移植を行った方が良いと考える。
 - B地区のサシバにおける繁殖状況の記載について、餌運びと鳴き声の確認だけで「繁殖した」と判断するのは早計である。「繁殖した可能性はあるが、最終的に繁殖に至らなかった」という表現が良い。修正文案を作成し、各委員に確認をとること。
 3. 今後の工事計画(案)
 - 了承された。
 4. 今後の調査計画(案)
 - B地区のサシバについては、可能であれば、今年の非繁殖期の早い段階で巣の確認を行って貰いたい。

5. その他

- 次回検討会は、平成 19 年 12 月中旬に開催する。
- 次年度以降の検討会の開催時期は、翌年の工事計画及び調査計画を審議する 12 月のみとする。猛禽類の繁殖期調査が終了した段階では、結果の説明、工事・調査計画の報告を、各委員に対して個別に実施する。ただし、検討会の開催を委員が必要と判断した場合には、適宜開催するものとする。